

ご案内

食品総合研究所 緊急シンポジウム

—放射性物質の食品影響と今後の対応—

原発事故の食品への影響が心配されています。そこで、科学的根拠に基づく正確な情報発信のために、放射性物質の基礎からその食品影響について、専門家のご講演による緊急シンポジウムを開催します。

日時：平成23年4月18日（月） 13:00～15:40

場所：つくば国際会議場 大ホール（つくばエクスプレス つくば駅より徒歩10分）

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3

<http://www.epochal.or.jp/access/index.html>（つくば国際会議のホームページです）

参加費：無料（食品企業の方、都道府県等の関係者を主な対象としていますが、どなたでも参加できます）

主催：独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所

共催：フード・フォーラム・つくば

プログラム

挨拶（独）農研機構 食品総合研究所 所長

講演 13:05～14:25（各40分）

1. 放射性物質の基礎を学ぶ

小林 泰彦 先生（独立行政法人 日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門）

2. 食品を通じた放射線の健康影響-これまでの知見と今後の対応-

滝澤 行雄 先生（秋田大学名誉教授、内閣府食品安全委員会専門参考人）

休憩 14:25～14:40（会場からの質問票の回収）

パネルディスカッション 14:40～15:40（会場からの質問票に回答頂く時間を含みます）

コーディネーター：堀口逸子先生（順天堂大学医学部、内閣府食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員）パネリスト：小林泰彦先生（講師）、滝澤行雄先生（講師）、小島正美先生（毎日新聞生活報道部編集委員）、川本伸一（食品総合研究所放射性物質影響 WG 委員長、食品安全研究領域長）、等々力節子（同 WG 委員、食品安全研究領域上席研究員）

【ご参加にあたってのお願い】

*受付開始は 12 時の予定です。

*未就学児を連れてのご参加はご遠慮ください。

*会場内での撮影、録画、録音はご遠慮ください。

*駐車場不足も想定されます。車でお越しの際には、出来るだけ相乗りをお願いします。国際会議場駐車場（有料）あるいは会議場北側の「南4A駐車場及び南4B駐車場（有料）」に駐車して下さい。近隣の商業施設への駐車はおやめ下さい。会議場あるいは南4A、南4B駐車場の駐車券をお渡しします。

http://www.epochal.or.jp/access/map_shuhen.html（国際会議場の周辺の駐車場案内）

【申込み方法】食品総合研究所のホームページに開設していますシンポジウム申込サイトから事前にお申込み下さい（<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro103/nfrisymrc>）。

~~締切りは4月18日9時です。席に余裕があれば申込み無しでもご入場頂けます（計800名まで）。~~

（4月12日）事前登録のみに変更いたします。事前登録は1,000名で締め切ります。

【本シンポジウムに関する問い合わせ先】

（独）農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 情報広報課 西田 nfri-regist@ml.affrc.go.jp

〒305-8642 つくば市観音台 2-1-12 TEL: 029-838-7992 FAX: 029-838-8044

